令和6年度 育成基金事業(計画)

事業名	内容等	助成額等
1. 就業希望者確保事業		
①就業・就職 フェア	県内で農林漁業就業・就職フェアを開催し、関係団体等と農林漁業における就業・就職希望者と求人をする事業体とのマッチングの場を提供します。 また、県外における相談会の場に出展し、来場者に県内求人情報等を提供します。	県内1回 県外3回程度
②就業•就職 相談	無料職業紹介所を開設し、求人票を受け付けています。ホームページ等で随時情報提供のうえ、就業・就職の相談を行っています。	随時、面接・電話・オンライン・E メールに対応
③就業等促進 研修事業	雇用契約していない50歳までの就業等希望者を対象にした 研修(1ヶ月以上3ヶ月以内)を実施する農林漁業経営体に対 して経費の一部を助成します。【5名予定】	1ヶ月30,000円/人(研修助成額 の中に研修生の障害保険代を 含む)
④農林漁業 体験事業	50歳までの就業等希望者を対象にした体験(1日以上6日以内)を実施する農林漁業経営体に対して経費の一部を助成します。【10名予定】	1日5,000円/人(体験助成額の 中に体験者の障害保険代を含 む)
2.新規就業者等定着化支援事業		
①県域団体 活動助成	農林漁業の担い手が県域で組織し、後継者育成・定着のための支援・研鑽活動をおこなう団体に対し、会員の資質向上につながる研修会等の事業費の一部を助成します。	事業費の一部助成
②農林漁業青年 全国大会等 活動支援	農林漁業に従事する青年の組織等の活動において、技術交換・交流・研鑚を目的に開催される広域的な大会・会議等に出席し、発表や報告する者に対して、その経費を助成します。	大会等参加経費の一部助成
3.経営発展支援事業		
①専門家派遣	林業経営体の経営の状況や課題を伺い、必要に応じて税理 士、社会保険労務士、中小企業診断士などの各種専門家を 派遣します。【予算内で2経営体予定】	農業・漁業に関しては、それぞれ 農業経営・就農支援事業、漁業 の担い手確保事業で対応しま す。
②情報発信	「4Fプラザ」の発行、SNS等により県行政情報などを提供します。	
4.市町等との担い手確保育成連携事業		
	市町等が行う、農林漁業へ就業を希望する青年等を確保・育成するため実施する多様な支援事業の経費に対し一定額の助成をします。【5市町予定】	1市町等あたり上限20万円
5.農林漁業人材獲得支援事業		
	県内外で開催される農林漁業のフェア等に求人を目的として出展する経営体に対し、その出展等にかかる経費の一部を助成します。【15経営体予定】	①出展料の50%(上限20,000 円、1経営体1ブース) ②旅費の50%(上限20,000円、1 経営体1人) ①②どちらか